

25A07

## デッサン教室・ステップアップ(前期)

関連するSDGs:



申込フォーム

スマートフォンからも  
お申込みできます

期 間：2025年5/27(火)～8/5(火) [全6回]  
場 所：尚綱学院大学 造形室  
〒981-1295 名取市ゆりが丘 4-10-1  
時 間：12:50～14:20

定 員：15名  
最少催行人数：11名  
受 講 料：9,600円

対 象 者：「デッサン講座 基礎編」を受講された方が対象です。作品を描く中で、より自分らしい表現を見つけ出せることを目標としています。


教 材：水彩画用紙(500円)、チャコール鉛筆・パンパステル(700円)、練ゴム(100円)、Pモチーフ代(生花、野菜等)(200円) ※価格は予定です。初回講座時に集金予定。

修了要件：80%以上出席した方に修了証を発行予定です。

受講生へのメッセージ

★★☆(レベル2:初級者～上級者)

「デッサン講座 基礎編」を受講することが条件となりますが、技術も思考もよりステップアップを目指した講座ですので、それぞれの目標に合わせて高みを目指すことが可能です。

日程	テーマ・内容	講 師
第1回 5/27	「オリエンテーションおよびクロッキー」 初回の講座では、全12回の講座の見通しを立てるとともに、基礎編で学んだことについて簡単な復習を行います。また、短時間で対象を描く「クロッキー」を行い、「見る力」を養うことを目標に描きます。	相馬 亮 尚綱学院大学 芸術・スポーツ部門 教授/画家 
第2回 6/10	「素材と質感を描き分ける①」 身近な素材を観察し、やわらかさや湿り気、光の当たり方を丁寧に描き分けます。トーンの使い方や鉛筆の表現を工夫しながら、質感を伝える力を養います。観察を深めることで、表現の幅を広げていきます。	
第3回 6/24	「素材と質感を描き分ける②」 異なる素材を組み合わせ、質感の違いや光の反射、透過などを描き分けます。画面全体の構図や調和を意識しながら、素材同士の対比や関係性に注目し、空間を感じさせる描写を目指します。	
第4回 7/8	「静物デッサン(3時間題材①)」 簡単な静物を組み、デッサンを行います。自分で描きたい場所を見つけ、構図を検討しながら描きます。まずは大まかな形を捉え、大きな明暗を描きながら、モチーフが持つ雰囲気や構図を掴むことを目標に描きます。	
第5回 7/22	「静物デッサン(3時間題材②)」 引き続き静物デッサンを行います。全体を描いたあとは、少しずつディテールを描き込みながら、質感や量感、ムーブマン等を表現することを目標に描きます。	
第6回 8/5	「静物デッサン(3時間題材③)」 静物デッサンの仕上げを行います。「全体」と「部分」を常に意識しながら、仕上げに向けて描きこみます。「ものがそこにあること」を意識しながら、よりリアルな空間を描くことを目標に描きます。完成後は、簡単な合評会も行います。	